

画伯の作風が表現され 集合美をかなえた美術館



建築界の巨匠、村野藤吾氏が設計

美術館の建物は、文化勲章受章、村野藤吾氏の設計によるもので、画伯の作風を建築に表現し、芸術品との評価も高く、設計者に毎日芸術賞が贈られています。

第二展示室

日本画、水彩画、デッサン等を中心に展示しております。



画伯が中学時代に描いた「盛夏樹林」をはじめ、浅間山を中心とした風景画、「白鷺城」に代表される古城のモチーフ、お嬢さんを描いた肖像画等、青年期から晩年にいたる代表作を展示しております。

第一展示室



美術館の概要

- 目的：小山敬三氏の作品を保管管理し、地方文化の振興と青少年の芸術への関心を高めると共に、その画業を記念する。
- 建物：鉄筋コンクリート建 昭和50年10月完成
第2展示室 平成元年4月完成
- 設計者：村野 藤吾
- 展示品：「浅間山黎明」 他
- 開館：午前8時30分～午後5時
・3月中旬～11月30日無休
・12月29日～1月3日休館
・12月～3月中旬までの毎週水曜日休館

■ 入館料		
個人	一般	200円
	小・中学生	100円
懐古園共通券 (個人)	一般	500円
	小・中学生	200円
懐古園共通券 (団体・20人以上)	一般	400円
	小・中学生	150円



「盛夏樹林」1914年作



「浅間山黎明」1959年作 F40

小諸市立 小山敬三美術館

長野県小諸市丁221番地(懐古園内) TEL・FAX 0267-22-3428



しなの鉄道又はJR小海線 小諸駅下車 徒歩10分
上信越自動車道小諸インターから10分
大型バス駐車場(懐古園大駐車場)

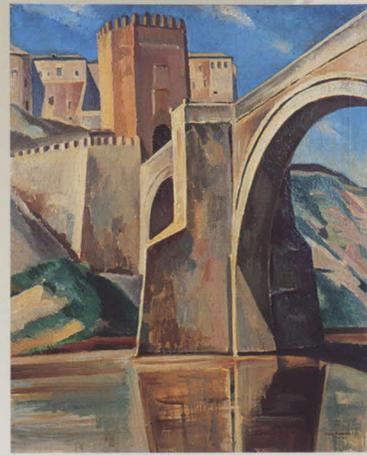
小諸市立 小山敬三美術館 KOYAMA KEIZO MUSEUM OF ART

長野県小諸市丁221番地(懐古園内)
TEL・FAX 0267-22-3428

この美術館は、
小諸市出身の小山敬三画伯（文化勲章受章、小諸市名誉市民）が、
1975年美術館を建設し、
作品と共に小諸市に寄贈したものであります。
画伯の代表作品 “浅間山・城シリーズ”、
肖像画をはじめとし、水彩、デッサン画など
素晴らしい作品が展示されています。
また建物も、文化勲章を受章した
村野藤吾氏の設計によるもので、
建物、絵画、眺望の集合美をかなえた
美術館であります。

KOYAMA KEIZO MUSEUM OF ART

An oil painter, Koyama Keizo,
who was born in Komoro city
won a cultural decoration
and was made an honorary citizen of Komoro.
He established an art museum in 1975
and contributed his works to Komoro city.
Besides his representative works “series of Mt. Asama and Castle”
many fine modern paintings are exhibited in this museum.
A great architect, Murano Togo,
who won a cultural decoration designed the museum.



「アルカンタラの橋」
1926年作



「浅間山新雪」 1968年作



「初夏の白鷺城」
1974年作

■小山敬三画伯略年譜 [1897~1987]■

- 1897年 8月11日小諸市に生まれる
- 1920年 島崎藤村のアドバイスによりフランスへ留学
- 1922年 サロン・ドートヌヌに入選
マリー・ルイズ・ド・モントリュユと結婚
- 1927年 パリのバレンヌ画廊で個展、仏政府買上げ
- 1928年 日本へ帰国
- 1929年 茅ヶ崎にアトリエを建てる
- 1933年 サロン・ドートヌヌ審査員に委嘱される
- 1936年 石井柏亭、有島生馬、安井曾太郎ら8人で一水会を結成
- 1956年 日本橋三越で「画業30年展」を開催
- 1958年 社団法人日展の評議員となる
- 1959年 日本芸術院賞受賞
- 1960年 日本芸術院会員、日展理事
- 1970年 文化功労者として顕彰される
- 1971年 小諸市名誉市民
- 1975年 小山敬三美術館を建設、作品と共に小諸市に寄贈
文化勲章受章、日本橋三越で「画業60年展」開催
- 1976年 茅ヶ崎市名誉市民
- 1985年 私財2億円を寄付して社団法人「小山敬三美術振興財団」を設立
- 1987年 2月7日死去 89才

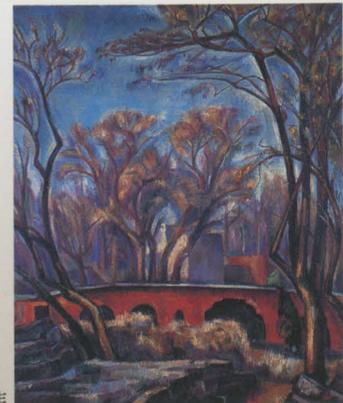


「ブルーズ・ド・ブルガリ」
1948年作

ブルガリアのブラウスを
着た息女蓉子さんがモデル



「ぼら」 (水彩)



「赤い橋」 1921年作